

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730 表紙絵 黒須 紀子（旭中学校 主幹教諭）

まだまだ
知らない!

多彩な生徒が
活躍する

市立船橋高等学校



国際理解教育を推進する「いちふな」



みんなで
東京観光

茶道に
挑戦!



フィールドワーク実施（国際教養コース）

実践的な英会話の向上を目的とし、成田空港で外国人観光客にインタビュ活動をしました。（下写真）

米モロー高校生徒が短期交換留学のため来校

船橋市と姉妹都市提携をしている、米カリフォルニア州ヘイワード市にあるモロー高校から6月に留学生5名が来校し、本校生徒と約2週間にわたって交流を深めました。

活躍する商業科!



商業科2年生は、市内にあるWorld Brewers Cup 2016で世界に輝いたバリスタが手がけるスペシャルティコーヒー店と連携し、9月の文化祭での販売を目標にディップスタイルコーヒーの開発を進めています。

商業科1年生は、MIRAI KOMINKA for Schoolの取り組みとして、SDGsにつながる商品開発に挑戦しています。今年のテーマは「ホエイ×○○」です。文化祭での販売に向けて、生徒たちがアイデアを出し合いながら商品づくりを進めています。

プレゼンテーション中!



第42回全国高等学校
簿記競技大会千葉県予選会
優良賞



もちろん、
スポーツも全国大会へ!

簿記同好会



ダンス部



陸上競技部



ふなばしで輝く!

86号で掲載されている教育活動

- 2・3面:「研究指定校・研究奨励校等」の紹介
(二宮中学校・七林中学校・芝山西小学校など)
- 4面:「武道センター」の紹介、
「わが校の給食自慢レシピ」(八木が谷中学校)

家庭での教育やしつけのこと、子供の学校生活や家族関係のことなどの家庭教育相談を受け付けています。
○電話相談 ☎ 047-436-2897(青少年課) 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
○面接相談 月2回実施(要予約) 公民館等で実施



令和8年度 研究指定校・研究奨励校等の紹介



※各校の研究公開は、教育関係者向けの公開となります。
※研究奨励校とは、教育課題を解決すべく、研究指定校以外で、主体的に研究することを希望する学校のことです。

船橋市では、児童生徒の学力向上や授業改善などを目的に学校ごとに研究主題を設定し、研究に取り組んでいます。また、国や県の動向を踏まえ、新しい時代や社会の変化に対応した教育課題の解決に向けて研究学校（研究指定校・研究奨励校）を指定し、教育内容、教育方法等の充実、改善に役立てています。本号では、船橋市の研究指定を受け、令和8年度に公開研究会を予定している学校の取組と、文部科学省や千葉県教育委員会、船橋市教育委員会の研究指定を受けている学校、研究奨励校について紹介します。

二宮中学校＜学校体育＞ 公開研究会 11月11日(水)

研究主題

一人一人が自ら表現し、わかる・できる・関わる喜びを味わえる体育学習
～指導と評価の計画を活用した授業改善をととして～

本研究では、生徒が「わかる・できる・関わる」喜びを味わえる体育学習の実践を目指します。授業づくりにおいては、教師と生徒がゴールイメージを共有した上で、適切なめあての設定や思考を揺さぶる意図的な発問、生徒同士の事実の伝え合いを重視します。さらに、指導と評価の計画に基づいた実践に加え、体育授業診断法やねらい達成度グラフ振り返りカードを多角的に活用し、絶えず授業改善を図っていきます。

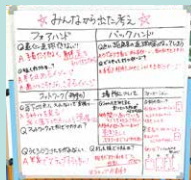
キーワードは…
**伝え合い！
関わり合い！**



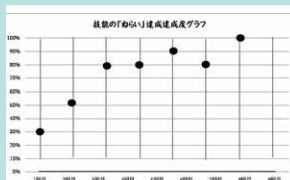
生徒同士の関わりの中で「わかる」「できる」を実感させるため、仲間同士の「事実の伝え合い」を強化しています。さらに、「私のここを見て！」とお互いに見どころを伝え合うことで、ポイントが明確になり、よりアドバイスしやすく関わりやすい環境をつくっています。



最適な活動内容や学習の場を主体的に選択できるよう、教師と生徒がゴールイメージを共有した上で、思考を揺さぶる意図的な発問を行います。



発問に対する生徒の意見はホワイトボードにまとめます。授業後には形成的授業評価を実施し、学習カードと併せて分析・活用し、次時の授業改善へと繋げます。



学習カードに「ねらい達成度グラフ」を導入しました。これにより、生徒自身が学びの現在地を、教師と生徒が共に目で把握できる仕組みをつくっています。

七林中学校＜情報教育＞ 公開研究会 11月12日(木)

研究主題

主体的に『考動』し、互いに高め合う生徒の育成
～情報活用能力を生かした、主体的・対話的で深い学びを通して～

予測困難な時代を生き抜くため、本校では自ら考え行動する『考動』を重視しています。日頃の授業から情報活用する能力を身に付け、仲間と主体的・対話的に深く学び合う活動を展開しています。地域社会の中で、互いに高め合う生徒の育成を目指します。
※情報活用能力ベースの授業の構想及び実践に資する学習プロセスに情報活用能力を位置つけた指導指標。（一般社団法人日本情報化振興会HPより）

キーワードは…
**『考動』
考え、行動する**



情報活用能力ベースに基づき、収集・分析した情報をスライド等にまとめ発表する姿です。相手に伝える表現を自ら工夫して発信する、主体的な『考動』が形になっています。



自ら問いを立てて主体的、多角的に調べる力を育成するために、タブレットや教科書、仲間など、多様な形で情報を収集しています。



情報活用能力ベースに沿って、収集した情報をベン図などの思考ツールを用いて整理・分析し、仲間と対話しながら考えを深めています。



情報活用能力ベースの最終ステップとして振り返り・改善を行い、次なる主体的・対話的で深い学びへとつなげています。

芝山西小学校＜道徳教育＞ 公開研究会 12月9日(水)

研究主題

よりよく生きようとする児童を育てる道徳教育
～深さ+広さ=豊かさ～

子供たちの「豊かな心」を育てるために、2つの視点を大切にしています。1つは、自分を振り返り「じっくり考える深さ」。もう1つは、友達との対話を通して「視野を広げる広さ」です。自分を見つめ、他者と関わる中で、一人一人の豊かな心を育てるよう、日々の授業や学校生活全体で取り組んでいます。

キーワードは…
**「授業」の学びを
「日常」へ！**



道徳通信「share♡」で授業の様子を伝え、保護者の理解・関心を高めています。あわせて、全学級の週プログラム（連絡欄）に「こころコーナー」を設け、道徳的価値に関わるコラムや児童の成長を発信し、学校での学びが家庭への対話へつながるよう取り組んでいます。



学校生活で道徳心を育む環境づくりとして、目指す「心の姿」や先生方の温かい言葉を校内の道徳掲示板に載せています。



授業参観では全学級が道徳科の授業を実施し、学校の日頃の取組や子供たちの学ぶ姿を深く知っていただく場としています。



道徳の授業では、「どうしてそう思ったの？」と友達と聞き合うことで、多様な考え方に触れる対話活動の機会をつくります。

文部科学省教育支援体制整備事業※協力校

公立学校における帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業

<センター校>

・葛飾小学校 ・葛飾中学校

<連携協力校>

・若松小学校 ・三山東小学校
・高根台中学校

千葉県教育委員会 研究指定校

特色ある道徳教育推進校

・丸山小学校 公開研究会 11月20日(金)
・宮本中学校 公開研究会 10月30日(金)



船橋市教育委員会研究指定校・研究主題



国際理解教育

(R5～R9)

若松小学校	グローバルな視点に立って物事を考え、主体的に自分の思いを表現することのできる児童の育成 ～国際理解教育の理念を取り入れた教育課程を基盤として～
葛飾中学校	グローバル社会で求められる資質の育成 ～世界の平和に向けて行動する地球市民としての姿を目指して～

健康教育

(R7～R9)

海神南小学校	主体性とレジリエンスを育てる健康教育 ～安心と挑戦を支えるウェルビーイング・デザインを通して～
--------	--

確かな学力の向上

(R7～R9)

古和釜小学校	自ら学びを進められる子の育成 ～40分授業午前5時間制の特色を生かした教育課程の編成を通して～
--------	--

小中連携教育

(R8～R10)

湊田小学校	
南本町小学校	つながりを大切にする小中連携教育の在り方
湊中学校	

学校体育

(R8～R10)

高根台第三小学校	生涯にわたって運動に親しむ「やりぬく子」の育成 ～指導と評価の一体化の実現を通して～
----------	---



船橋市教育委員会研究奨励校・研究主題



道徳教育

(R7～R8) ※千葉県教育委員会指定「特色ある道徳教育推進校」

丸山小学校	豊かな心を育てる道徳教育 ～自己を見つめ、共によりよく生きようとする心豊かな児童の育成～
宮本中学校	自己の生き方を考え、自立した人間として他者と共によりよく生きる基盤を養う道徳教育の実践 ～自ら感じ、考え、他者と共に対話する授業づくりをととして～

確かな学力の向上

(R7～R8)

夏見台小学校	主体的に学ぶ児童を育てる教科担任制の在り方
高根小学校	高根小版かけはしプログラムの実践 ～自立し、生活を豊かにする児童の育成を目指して～
中野木小学校	自ら問いをもち、算数科の本質に迫る児童の育成 ～振り返りの分析を通して～
前原中学校	自ら課題を持ち、主体的に学び続ける生徒の育成 ～個別最適な学び・協働的な学びを通して、「なぜ」「どうして」を深める～

確かな学力の向上

(R8～R9)

若松中学校	確かな学力を身につけた生徒の育成 ～「見通し・行動・振り返り」を取り入れた個別最適な学びの導入を目指して～
-------	--

主権者教育

(R8～R9)

塚田小学校 公開研究会 1月22日(金)	自分の考えをもち、対話から納得解を導き、社会とつながろうとする児童の育成 ～自分の意見をもち、判断し、協働的に取り組む授業作りを通して～
坪井中学校	自らが社会の創り手となる生徒の育成 ～チーム坪井で支える、誰一人取り残さない学校づくり～

環境教育

(R8～R9)

行田東小学校	身近な自然環境とつながり、環境との関わりを実感できる授業づくり ～知る・調べる・なかよくする～
三田中学校	自ら課題を見だし、解決に向かう生徒の育成 ～ESDを基盤とした、主体的な探究活動の工夫を通して～

※教育支援体制整備事業とは特別な支援を必要とする子供への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制整備事業のことです。

新しくなった 武道センターへ行こう！

武道センターの利用方法等については、右の二次元コードからチェック！



令和8年4月1日にリニューアルオープンした武道センター。柔道、剣道、相撲などの武道だけでなく、ダンスや健康体操、生け花などの活動が行える施設です。定期利用団体としては、柔道、剣道、相撲、合気道、^{たいとう} 空手、テコンドー、^{しょうど} 杖道、居合・剣術他、なぎなた、フェンシング、カポエイラ、総合武術、太極拳、気功、バレエ、各種体操、ダンス、いけ花、拳法・古武術、整体法講座、ダーツ、武道の種目で全 37 団体！（7月現在）



その中で2つの団体をご紹介します！

船橋合気会

一般部（高校生以上～70才代まで）と少年少女部（小学生・中学生）に分かれて、週3回稽古しています。合気道では、組み合っの試合がないため、稽古の成果を確かめるために演武会を開催し技を披露することになります。少年少女部は合気道を通じ健全な心身の育成を行い、礼儀正しく社会に貢献できる人材の育成をめざしています。



船橋合気会 代表 吉見 日出夫

船橋^{たいとう}剣道協会 己^こ錬^{れん}館

剣道とは、「器械運動の動きを取り入れた空手」のような武道です。地を這うような動きや宙返りから、蹴ったり、突いたり、よけたりします。あらゆる姿勢での体の軸の使い方や視界訓練ができる面白い武道です。運動が大好きなたくさん子ども達や、初めて武道に挑戦する女性、日本代表の選手も明るく楽しく一緒に稽古をしています。



船橋^{たいとう}剣道協会 己^こ錬^{れん}館 代表 中野 哲爾
※^{てつじ} 剣道の世界チャンピオンという経歴をお持ちです。（右写真）

団体利用だけじゃない！使ってみよう！個人利用！



定期利用団体が使っていないときには、個人利用ができます。右の3つの施設を使って、個人で練習をしたり、エアコン付きの広い道場を走り回ったりできます。また、汗をかいた後にはきれいなシャワー室も利用できます。

～個人利用のステップ～

- ① 空き状況の確認：電話（047-422-0122）または、武道センター公式サイトで空き状況を確認します。
- ② 空いている時間の30分前から受付が可能です。武道センター窓口にて手続きを行います。申請用紙に必要事項を記入し、利用料金を支払います。

※その他個人利用について、詳しくは二次元コードから！

	区分	利用料
相撲場 第一・第二 武道場	一般	各 440 円
	高校生	各 220 円
	中学生以下	各 110 円



わが校の給食自慢レシピ 『リスアラマン風米粉のムース』



デンマークの紙飾り「ユールヤータ」

レシピ紹介

八木が谷中学校編
学校栄養職員 橋場 真子

船橋市の姉妹都市オーデンセ市は、童話作家アンデルセン生誕の地として知られるデンマークの都市です。また、歴史ある街並みや豊かな自然を楽しむ観光地としても人気があります。デンマークでは、クリスマスに「リスアラマン」というミルク粥を食べる風習があります。大きな器で作ったリスアラマンにアーモンドを一粒隠して入れ、そのアーモンドが当たった人には幸運が訪れると言われていました。給食では、このリスアラマンを生徒たちが食べやすいよう米粉のムースにアレンジしました。アーモンドの代わりに炒り大豆を一粒入れた「当たり」のカップをいくつか用意し、炒り大豆が入っていた生徒には、デンマークの紙飾り「ユールヤータ」をプレゼントしました。

作り方

- ① “当たり用”の炒り大豆1粒はから炒りし1つのカップに入れる。
- ② ゼラチンを水でふやかす。
- ③ 鍋に米粉と上白糖を入れて混ぜる。牛乳を少しずつ加え、粉っぽさがなくなるまでよく混ぜる。
- ④ ③を弱火にかけ、焦がさないように気をつけながらとろみがつくまでよく混ぜ、火を消す。
- ⑤ 生クリームに上白糖を加え、8分立てまで泡立てる。
- ⑥ ④に②と⑤を加え、よく混ぜ合わせる。
- ⑦ ⑥をカップに注ぎ、粗熱がとれたら、冷蔵庫で冷やし固める。

材 料（5人分）

- 炒り大豆…………… 1 粒
- ゼラチン…………… 3 g
- 水…………… 30 g
- 米粉…………… 30 g
- 上白糖…………… 40 g
- 牛乳…………… 175 g
- 生クリーム…………… 18 g
- 上白糖…………… 2 g
- 60ccプリンカップ …… 5 個

枝豆とチキンのサラダ
セルフオープンサンド
(サーモンチーズ、
ポテトサラダ)

リスアラマン風
米粉のムース

牛乳

セルフ
オープンサンド
(黒糖食パン)

ミートボール
スープ

※訂正：第 85 号のレシピ紹介の中で「船橋市漁港」と記載がありましたが、正しくは「船橋漁港」でした。